

第 177 回日本体力医学会関東地方会
テーマ：「健康長寿～活力ある老いを目指して～」
開催日時：2025 年 4 月 26 日（土）13：00 開始
会場：東京慈恵会医科大学西新橋校南講堂

12：50 開会挨拶

13：00-13：50 シンポジウムⅠ：サルコペニアの分子基盤と身体活動による予防

座長：中原 直哉（東京慈恵会医科大学）

- 筋疾患から紐解くサルコペニアの分子機構
本橋 紀夫（国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター神経研究所 遺伝子疾患治療研究部）
- サルコペニア予防を狙いとする運動プログラムの開発と実践
沢田 秀司（順天堂大学 スポーツ健康科学部）

14：00-14：50 シンポジウムⅡ：健康維持としての睡眠の役割

座長：遠藤 拓郎（スリープクリニック/スタンフォード大学）

- 睡眠構築のメカニズム：加齢や疾患がもたらす変化と健康への影響
金子 杏美（筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 筑波大学グローバル教育院ヒューマニクス学位プログラム）
- 睡眠構築における食事の影響とその仕組み
岡村 響（筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 筑波大学グローバル教育院ヒューマニクス学位プログラム）

15：00-15：50 シンポジウムⅢ ポリアミンと健康長寿

座長：小黒 明広（東京慈恵会医科大学）

- スペルミン酸化酵素 SMOX 阻害による細胞老化制御の可能性
植村 武史（城西大学 薬学部）
- Alzheimer's 病の抑制研究を通して得られた抗加齢に臨むポリアミン代謝のパラダイムシフト
南澤 磨優寛（千葉工業大学 大学院先進工学研究科 生命科学専攻 先進工学部教育センター）

16：00-17：00 一般口頭発表（発表時間 8 分、質疑応答 2 分）

座長：石渡 貴之（立教大学）

- ① 筋線維タイプによるポリアミン代謝酵素の発現パターンの違い
有田 誠一郎（東京慈恵会医科大学）
- ② 中高齢者における全身持久力と顔の皮膚老化指標との関連
チェン イーウェン（早稲田大学スポーツ科学研究科）
- ③ 住民運営の通いの場参加者の体力とヘルスリテラシーの関係
大熊 克信（さいたま市民医療センター/埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター）
- ④ 運動嫌いの身体活動疫学：総歩行および目的別歩行時間の実態
高橋 美咲（帝京大学愛学院公衆衛生学研究科）
- ⑤ 運動実施者におけるデジタルコンテンツ利用の関連要因：全国調査のデータを用いた横断研究
堀口 康太（苑田第三病院リハビリテーション科）

17：10-17：40 特別講演

座長：竹森 重（東京慈恵会医科大学）

体力医学を考える

栗原 敏（東京慈恵会医科大学 理事長、名誉教授）

情報交換会（西新橋キャンパス内で開催予定）

問い合わせ先：

第 177 回日本体力医学会関東地方会

大会長 山内 秀樹

事務局 田口

tairyokukanto177@gmail.com